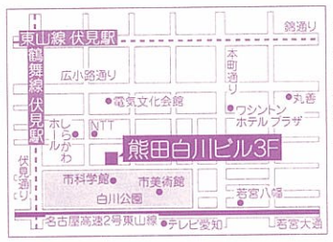
CHACONNE
DEALERS OF FINE VIOLINS

百年先まで届く響きを。

シャコンヌは、ヴァイオリンをはじめ、弦楽器のコンサルタントとして安心と信頼をお届けしています。
ご提供する楽器や弓は、ロンドンでのオークションをはじめヨーロッパ各地にて実際に目で見て吟味したものなどを輸入して揃えています。各店には、伝統的な修理技術をもとに日本の繊細な技術を生かした独自の基準をクリアした職人たちが常駐し、楽器本来の姿を取り戻します。また東京海上火災の代理店として楽器保険業務も行なっております。お客様が安心して演奏活動ができますよう、あらゆるご要望にお応えします。
地方展示会の開催や弊社担当者が全国各地を定期訪問、出張修理なども致しておりますのでご利用下さい。

http://www.chaconne.info

弦楽器直輸入・修理、調整・楽譜・鑑定・楽器保険
株式会社 シャコンヌ
【全店共通】営業時間／10:00～18:30 定休日／日・月曜日
E-mail : chaconne@pop06.odn.ne.jp

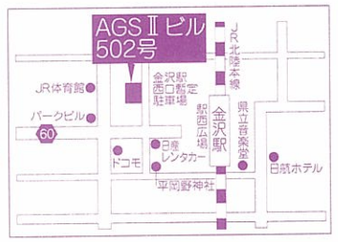


名古屋店
名古屋市中区
栄2-11-19
熊田白川ビル3F
TEL 052-202-1776
FAX 052-202-2990

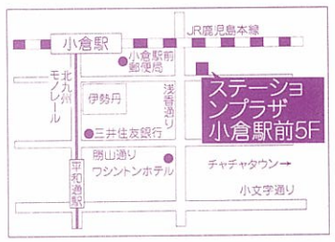
東京 吉祥寺店
武蔵野市
吉祥寺本町1-31-11
KSビル904
TEL 0422-23-1879
FAX 0422-23-1876

ヴァイオリンレンタル
株式会社 カノン
名古屋市昭和区隼人町9-1ロイヤル杁中2F
TEL 052-834-4911 FAX 052-839-1217

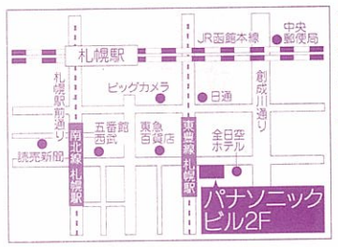
運命の一本との出合いがここにある



金沢店
金沢市広岡
1丁目212番
AGS Ⅱ ビル502号
TEL 076-221-1779
FAX 076-232-3249



九州小倉店
北九州市小倉北区
京町4-5-27
ステーションプラザ
小倉駅前5F
TEL 093-531-2672
FAX 093-531-2574



札幌店
札幌市中央区
北3条西1丁目1-1
ナショナルビル2F
TEL 011-221-2561
FAX 011-221-2562

The 39th Kurashiki Orchestra

倉敷管弦楽団
第39回定期演奏会

日時　2013. 6.23 [SUN]（14時開場）　14時30分開演

場所　倉敷市民会館

指揮：小林 恵子

ヴァイオリン：守屋 剛志

主催：倉敷管弦楽団　共催：倉敷市文化連盟
後援：岡山県・倉敷市・RSK山陽放送・OHK岡山放送・KSB瀬戸内海放送
岡山県郷土文化財団・財団法人倉敷市文化振興財団　助成：公益財団法人 エネルギア文化・スポーツ財団

倉敷管弦楽団
団長　**田辺幹夫**

今日の演奏会の指揮者は女性の小林恵子先生です。ヴァイオリン、ピアノなどの演奏家は女性が男性より多いくらいですが、指揮者は女性が非常に少なく、倉敷管弦楽団でもこれまで39回の定期演奏会で、女性の指揮者は初めてです。なぜ女性指揮者がこんなに少ないのか、私にはよくわかりませんが、最近いろいろな分野に女性の進出が相次いでおり、オーケストラの指揮にも女性にもっと頑張っていただきたいですね。

今日は天下の名曲ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を新進の守屋剛志氏が演奏されます。続いてのフランクの交響曲はなじみの少ない方が居られるかもしれませんが、じっくり聞くとすばらしい曲です。最後までごゆっくりお楽しみください。

G・ロッシーニ：歌劇「アルジェのイタリア女」序曲

L．V．ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲ニ長調　作品６１

第１楽章　Allegro ma non troppo

第２楽章　Larghetto

第３楽章　Rondo

―――――― 休憩 ――――――

C．フランク：交響曲　ニ短調

第１楽章　Lento, Allegro non troppo

第２楽章　Allegretto

第３楽章　Allegro non troppo

楽譜協力：トヨタミュージックライブラリー

G・ロッシーニ（1792−1868）：歌劇「アルジェのイタリア女」序曲

ロッシーニの歌劇「アルジェのイタリア女」は1813年5月22日にヴェネツィアのサン・ベネディット劇場で、ロッシーニ自身の指揮で初演されています。この歌劇は、A.アネッリが同名のオペラのために(モスカという作曲家が作曲)書いた台本と、「偉大なソリーマン2世の美しい女奴隷ロクセラーナ」という伝説に基づく作品で、19世紀初頭のアルジェリアを舞台にしたアルジェリア太守の浮気心と、イタリア人奴隷とその恋人の純愛を描いた喜劇です。

1813年の4月ごろにサン・ベネディット劇場で上演が予定されていた他の作曲家の作品が間に合わないということから、当時21歳だったロッシーニに急遽依頼して4月25日ごろからわずか27日で書き上げた曲です。初演は大成功で、ロッシーニの作品としては始めてドイツとフランスでも上演されたほどの評判の高い作品だったようです。

序曲（シンフォニア）はハ長調で、弦のピツィカートでアンダンテの序奏部が始まり、のちにアレグロの主部に移り、展開部のないソナタ形式で書かれています。喜劇の序曲にふさわしい、明るく華やかな音楽です。

（武本　克己）

L. V. ベートーヴェン(1770−1827)：ヴァイオリン協奏曲ニ長調　作品６１

ベートーヴェンは、５曲ものピアノ協奏曲を残していることとは裏腹に、その生涯にヴァイオリン協奏曲を１曲しか残していません。しかし、本日演奏するその１曲は、メンデルスゾーンの作品64、ブラームスの作品77とともに「三大ヴァイオリン協奏曲」のひとつに数えられる雄大で甘美な歌心に満ちた傑作です。

この曲は、1806年に10歳年下のヴァイオリニスト、フランツ・クレメントを独奏者に想定して書かれましたが、直前まで曲が完成せず、クレメントはほぼ初見で本番を迎えました。その際、クレメントの演奏のみに評価が集中してしまい、作品そのものが正統に評価を受けるまでには至りませんでした。

真価がようやく認められたのは、初演後38年をも経た1844年、メンデルスゾーンの指揮で、当時13歳のヨーゼフ・ヨアヒムが演奏したときのことです。

三大ヴァイオリン協奏曲の中でも、時間的に一番長く、スケールの大きな作品ですが、曲全体としては威圧的な部分は少なく、ベートーヴェンの穏やかな側面を代表する曲となっています。ベートーヴェンの曲の中でも、最もメロディアスで幸福感に溢れた親しみやすい曲です。

第１楽章　Allegro ma non troppo
「トン・トン・トン・トン」と言うティンパニが静かに刻む4つの音で始まります。そのリズムは、全楽章を通じて重要な構成素材としての役割を果たしており、この長大な協奏曲に有機的な統一感を与えています。

第２楽章　Larghetto
主題は、弱音器をつけた弦楽合奏で穏やかに演奏されます。この主題がまずクラリネットとホルンで変奏されます。これに独奏ヴァイオリンが絡み合ってきます。中間部では、独奏ヴァイオリンが甘いメロディーをたっぷりと演奏し、新しい展開に移ります。そして、独奏ヴァイオリンの短いカデンツァをはさんで、切れ目なしに次の楽章に入っていきます。

第３楽章　Rondo
飛び跳ねるようなちょっとユーモラスなロンド主題が、独奏ヴァイオリンで冒頭から始まります。これにオーケストラがダイナミックに応答します。生き生きとした場面の進行を経て、最後は、名残惜しさの中に独奏ヴァイオリンによるロンド主題が登場し、曲は明るく結ばれます。

（三宅　知子）

C. フランク（1822−1890）：交響曲　ニ短調

フランクはベルギー出身、パリ音楽院で作曲、オルガン等を学んだ。教会のオルガニストとしてつつましく過ごしていたが、1871年にはサン・サーンスやフォーレらとフランス国民音楽協会に参加し、パリ音楽院の教授に就任する。晩年になってこの交響曲ニ短調やバイオリン・ソナタ イ長調など代表作を作曲した。多作ではないが一つ一つの作品は円熟した完成度を持つ。彼の弟子にはショーソンやピエルネ、デュパルクらがいる。

交響曲ニ短調は晩年の1888年に完成。交響曲として残っているものはこの１曲だけ。サン・サーンスの交響曲３番「オルガン付」に感銘を受けたことが作曲の動機であると言われている。全体で３楽章しかなく、循環形式（主題が全楽章に登場）で書かれており、従来の交響曲の形式とはかけ離れている。

第１楽章　Lento, Allegro non troppo
暗い主題がゆっくりと演奏される。徐々に不安感が増幅されてゆき、アレグロにはいるとテーマがより現実的な輪郭を持ち始め、すぐに鎮静する。このあと木管と弦楽器の合奏によるのびのびとした暖かい印象の第２主題が現れる。徐々に光がさしてきて最高潮になったとき輝かしく「人生の喜び」が奏でられる。この第２主題がさまざまな楽器により奏でられる。最後は、明るく変化した第１主題が荘厳にひびきわたり終わる。

第２楽章　Allegretto
弦のピチカートで緊張感を伴いながら始まる三拍子の曲。コール・アングレの哀愁をおびた古風なテーマが繰り返される。物憂げではあるが、決して感傷的ではない。このコール・アングレに長いテーマを演奏させるという手法はドボルザークの交響曲９番「新世界より」に影響を与えている。このあとバイオリンが奏でる第２の循環主題に受け継がれる。

第３楽章　Allegro non troppo
明るい調子で力強く　８分音符の刻みで始まる。チェロとファゴットが愉快な旋律を弾く。
何か楽しいことが起こりそうな予感を感じさせると、すぐさま重々しい第１主題を思わせる旋律があらわれる。そうかと思うと第２楽章のテーマなど今までに現れたすべてのテーマが交互に形を変えて繰り返され、融合・展開されて最後は荘厳な響きを残して終わる。

この曲は弟子であり友人でもあったアンリ・デュパルクに捧げられている。音楽一途で物静かな人物だったフランクのこの交響曲は、回想が光と影となり形を変えながら交互に現れ、最後は喜びに変わるという晩年の彼の人生哲学そのものなのかもしれない。

（大西　智幸）

指揮者：小林 恵子
（こばやし けいこ）

東京生まれ。1997年、山梨大学教育学部音楽科卒業。2000年、洗足学園音楽大学附属指揮研究所マスターコース修了。2004～2006年、東京佼成ウインドオーケストラ副指揮者。

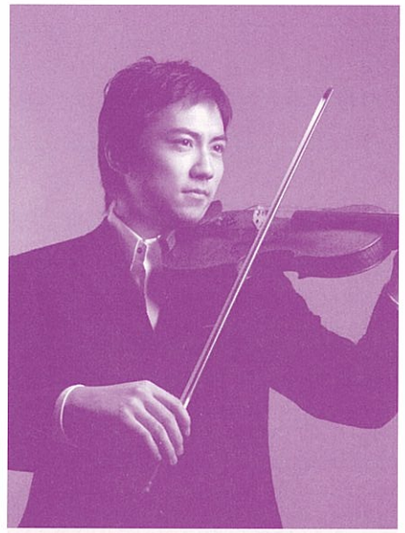
これまでに、東京シティフィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、広島交響楽団、静岡交響楽団、シエナウインドオーケストラ、東京佼成ウインドオーケストラ、東京吹奏楽団等を指揮。また、東京フィル、佼成ウインドの定期演奏会の合唱指揮を務めた他、合唱指揮者及び鍵盤奏者としても各オーケストラに数多く出演。3年毎に開催されるハルヴィル城オペラ（スイス）に2006年より関わり、これまでに、ビゼー「美しいパースの娘」（2006年）、スメタナ「売られた花嫁」（2009年）、ロッシーニ「セビリアの理髪師」（2012年）を指揮。

2008年より毎年、スリランカ交響楽団を指揮している他、スリランカでの西洋音楽の普及に力を注いでいる。同国初の吹奏楽団であるコロンボウインドオーケストラの結成にも携わり、2012年、同楽団披露演奏会を指揮。これらの活動を称賛され、2011年、在スリランカ日本国大使より表彰。その他、2011年より、ボンベイ室内オーケストラ（インド）とも共演を重ねている。

指揮を、小澤征爾、秋山和慶、小林研一郎、湯浅勇治、川本統脩、藤井宏樹、ダグラス・ボストックの各氏に師事。2007年、ミッドヨーロッパ2007国際指揮マスタークラス（オーストリア）にて第1位受賞。2009年、ボスヴィル指揮マスタークラス（スイス）にてオーケストラ賞（1位）を獲得し、アールガウ交響楽団と共演。

佼成ウインドとの『東京佼成ウインドオーケストラ＆普門館』『全日本吹奏楽コンクール2010年度課題曲参考演奏』『ニュー・サウンズ・イン・ブラス』等のDVD及びCDが発売。

現在、くらしき作陽大学ウインドフィルハーモニー指揮者。同大学及び作陽音楽短期大学、洗足学園音楽大学、相愛オーケストラ講師。その他、各地で指導者・教師と一緒に指揮勉強会（コバ会）を積極的に開催している。



ヴァイオリン：守屋 剛志
（もりや つよし）

1984年生まれ。マルシュナー国際コンクール、シュポーア国際コンクール、日本音楽コンクール等で入賞・受賞のほか、青山音楽・新人奨励賞、京都芸術祭・京都市長賞、岡山芸術文化賞グランプリなど受賞歴多数。

ヨーロッパではミケランジェロ・クァルテットやメロス・クァルテット、ベルリン・フィルのメンバー、イプ・ハウスマン（クラリネット）らと室内楽で共演の他、ベルリンフィルハーモニー・ランチタイムコンサート、在独日本大使館、ベルリン高等研究所、ベルリン日独センター、ベルリン・ラディアルシステム、マティアス教会等で演奏している。

国内ではトッパン・ランチタイムコンサート、JT室内楽シリーズ、NHKFM「名曲リサイタル」、くらしきコンサート、RSKチャリティコンサート「救え戦場の子供たち」、ハギモトハルヒコ夢コンサート等に出演。また、ソリストとして群響と4日連続でメンデルスゾーンの他、新ベルリン響、仙台フィル、東京ニューシティフィル、京都フィル、芸大フィル等のオーケストラと共演している。2010年シャネルのピグマリオンデイズ・アーティスト。2011年にキュリー音楽祭（スイス）、サヴォンリンナ音楽祭（フィンランド）、武生国際音楽祭に出演し好評を博す。2012年にはパリ市内の軍事博物館、ベルリン・コンツェルトハウス等にて演奏。ゲストコンサートマスターとしては神戸室内合奏団のヨーロッパツアー成功に寄与した他、東京交響楽団等に登場。

岡大附属小・中学校、東京藝術大学附属高等学校を経て同大卒業。同大学院修士課程修了。これまでにヴァイオリンを小山洋治、田渕洋子、椙山久美、浦川宜也、ジェラール・プーレの各氏に、室内楽を岡山潔、山崎伸子の各氏に師事。ローム・ミュージックファンデーションの奨学生として、国立ベルリン音楽大学ハンス・アイスラーにてシュテファン・ピカールに、室内楽をアルテミス・クァルテットに、作曲・理論をハンス・F・イーメに師事し、ディプロムを取得し2011年3月卒業。

現在、コンサートでヨーロッパと日本を頻繁に往復。ベルリンにてクァルテット・ベルリン・トウキョウのメンバーとしても活躍している。

ベルリン在住。2012年、ミュンヘン国際コンクール弦楽四重奏部門において特別賞Jeunesses Musicales Deutschland受賞。

倉敷管弦楽団　Kurashiki Orchestra

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年に設立され、文化都市倉敷市にふさわしいレベルの高い楽団として活動を続け、毎年約5回の演奏会を開催し、今年で39年目になります。

その間、昭和57年には岡山県教育関係功労者表彰、昭和60年には倉敷市文化連盟賞、平成16年には三木記念助成金、平成18年には福武文化奨励賞を受賞しました。また、平成18年には常任指揮者の菊池東氏が倉敷市文化章を受章しました。

毎年1回開催する定期演奏会では、これまで客演指揮者に早川正昭氏、堤俊作氏、金洪才氏、佐渡裕氏、星出豊氏、田中一嘉氏、増井信貴氏、曽我大介氏、角田鋼亮氏を招き、団員や演奏のレベルアップをはかっています。また、今まで共演したソリストも多く、フルートでは世界的巨匠ジャン・ピエール・ランパル氏、ヴァイオリンではイヴリー・ギドリス氏、前橋汀子氏、漆原啓子氏、天満敦子氏、アナスタシア・チェボタリョーワ氏、久保陽子氏、ピアノの深沢亮子氏、伊藤恵氏、花房晴美氏、松本和将氏、ルース・スレンチェンスカ氏、アンドレイ・ピサレフ氏、チェロの岩崎洸氏、山崎伸子氏、オーボエの茂木大輔氏、板谷由起子氏、トランペットの津堅直弘氏、ホルンの松崎裕氏、ギターの福田進一氏らを招聘。また岡山県内で活躍している演奏家との共演も数多く行っています。

また、倉敷地方の文化レベル向上に積極的に貢献しており、倉敷音楽祭に毎年のように出演し、ミュージカル「１１匹のネコ」、ショスタコービチ　オラトリオ「森の歌」、プッチーニ「ラ・ボエーム」、團伊玖磨「夕鶴」、ビゼー「カルメン」等のオペラ、バレエの競演、等に出演しています。今年は、伊福部昭氏、ジョン・ウィリアムズ氏の作品を演奏しました。県内のオーケストラを聴く機会の少ない地域にも、毎年のように出向いて、演奏会を開いてきました。

演奏曲目はバロックから現代曲まで幅広く、團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」、小六禮次郎氏作曲「瀬戸内賛歌」などを初演。オペラではモーツアルト「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コシファン・トウッテ」、ビゼー「カルメン」、J・シュトラウス「こうもり」、プッチーニ「蝶々夫人」などを演奏。

創立10周年記念演奏会では400人からなるベートーヴェン「第九」、20周年ではイヴリー・ギドリス氏、岩崎洸氏との「コンチェルトの夕べ」を開催し、30周年では、マーラー「交響曲第1番・巨人」を演奏しました。来年は、40周年を迎え、ますます充実した活動を展開してゆきます。

倉敷管弦楽団 団員募集

定例練習日　毎週月曜日　午後7：00〜9：30
練習場所　倉敷市文化交流会館
団員資格　オーケストラ経験者で、練習・演奏会に参加できる人
募集パート　全パート
●お問い合わせは　info@kurakan.org　松江雄二／ TEL.090-1330-0801
http://kurakan.org/kurakan-blog/

倉敷管弦楽団

団長／田辺幹夫　常任指揮者／菊池　東　指揮者／吉市幹雄　松江雄二
ソロコンサートマスター／佐藤真理子　コンサートマスター／阿曽沼和代
インスペクター／松江雄二　マネージャー／大西智幸　糸島早苗　中塚えりか
監事／飽浦良和　月本裕子

Violin1	佐藤真理子 新谷　敏子 三宅　知子	阿曽沼和代 平松　　綾 森安　鋭子	杉山　晃一 ◎藤田　真理 柳井　典子	黒住　彰夫 丸山　博樹 渡辺　陽子	陶山　靖彦 三宅　郁子
Violin2	中塚えりか 大瀬戸景子 中島　恵子	鈴木　文香 大家　永理 原田　洋輔	荒木加英子 籠崎麻由子	◎上原　保美 鷹取　慧一	大村　奈美 中川　雅美
Viola	◎松江　靖子 妹尾　恵子 ※土居　綾子	菊池　　東 武本　克己	飽浦　良和 出宮　治子	岩瀬　裕子 野田　卓也	黒田　和宏 ※大道　真弓
Violincello	◎松江　雄二 田辺　幹夫 矢田義比古	栗木由美子 辻田　順子	石川　恵子 日野加奈子	大西　智幸 平松　真弓	田中　光子 松本　圭子
Contrabass	◎本屋敷勝信 ※岡崎謙一郎	糸島　早苗 ※河本　直樹	田中よし子 ※仲原　利江	平松　博之	松本　高広
Flute	小池かほる	◎坂井　昌子	月本　裕子		
Oboe, English horn	◎瀬尾　祥治	羽井佐浩気	槙尾由利恵	吉田　容子	
Clarinet	斎藤多恵子	◎福島　恭子	廣木　由梨	松本美和子	
Fagott	◎福森　絢子	※西牧　　岳			
Horn	◎澤田　秀実 ※太田　裕子	松原　友美	岡　美佐紀	濱　　賢司	金田　英大
Trumpet	◎原田　宗範	辻　　眞理	※増本　辰馬	※森元　陽介	
Trombone	松尾　浩寿	松田英一郎	樋口　　仁	曽布川拓也	
Tuba	◎浅野　尚行				
Percussion	長谷川清司	※平松　泰一			
Harp	竹村　知子				

◎パートマネージャー　※ 客演

History of Concert ● 主な演奏会記録

S.50.12.8
第１回定期演奏会
指揮／菊池　東
ヘンデル／合奏協奏曲Op6・10
ヴィヴァルディ／
　協奏曲集「四季」より＜春＞＜夏＞
バッハ／
　カンタータBWV202、
　ブランデンブルク協奏曲第４番
小山清茂／弦楽の為のアイヌの歌

S.51.11.16
第２回定期演奏会
指揮／早川正昭
チェロ／山崎伸子
ヴィヴァルディ／
　２つのトランペットの為の協奏曲ハ長調
バッハ／
　ブランデンブルグ協奏曲第１番ヘ長調
レスピーギ／
　リュートの為の古代舞曲とアリア第３組曲
ボッケリーニ／チェロ協奏曲変ロ長調

S.53.1.8
第３回定期演奏会
指揮／フォルカー・レニッケ
ヴァイオリン／和波孝禧
ヘンデル／水上の音楽（ハレ版）
モーツァルト／
　ヴァイオリン協奏曲第３番ト長調
ドヴォルザーク／弦楽セレナーデホ長調

S.53.12.10
第４回定期演奏会
指揮／菊池　東
ピアノ／深沢亮子
ブリテン／シンプルシンフォニー
バッハ／
　２つのヴァイオリンの為の協奏曲ニ短調
モーツァルト／交響曲第38番二長調
モーツァルト／
　ピアノ協奏曲第20番二短調

S.54.12.9
第５回定期演奏会
指揮／菊池　東
チェロ／安田謙一郎
モーツァルト／交響曲第40番ト短調
ハイドン／チェロ協奏曲第２番ニ長調
ベートーヴェン／交響曲第１番ハ長調

S.55.12.7
第６回定期演奏会
指揮／堤　俊作
オーボエ／ディーテルム・ヨーナス
モーツァルト／オーボエ協奏曲ハ長調
ヘンデル／合奏協奏曲Op.6-6
ドヴォルザーク／
　交響曲第９番ホ短調「新世界より」

S.56.6.9
第７回定期演奏会
指揮／早川正昭
モーツァルト／
　ディヴェルティメントニ長調
ビゼー／「アルルの女」第２組曲
ベートーヴェン／交響曲第７番イ長調

S.57.6.6
第８回定期演奏会
指揮／古谷誠一
ベートーヴェン／「エグモント」序曲
モーツァルト／交響曲第41番ハ長調「ジュピター」
スメタナ／交響詩組曲「わが祖国」より
　《高い城》《モルダウ》

S.58.12.11
第９回定期演奏会
指揮／湯浅卓雄
ヴァイオリン／豊田弓乃
モーツァルト／
　「フィガロの結婚」序曲
メンデルスゾーン／
　ヴァイオリン協奏曲ホ短調
ベートーヴェン／
　交響曲第３変ホ長調「英雄」

S.59.12.2
倉敷第九演奏会〔第10回定期演奏会〕
指揮／堤　俊作
ベートーヴェン／
　「レオノーレ」序曲第３番
　交響曲第９番二短調「合唱付」

S.60.6.1
第11回定期演奏会
指揮／金　洪才
トランペット／津堅直弘
ドビュッシー／小組曲
フンメル／トランペット協奏曲変ホ長調
ブラームス／交響曲第２番ニ長調

S.61.6.1
第12回定期演奏会
指揮／佐渡　裕
ヴァイオリン／守屋美枝子
ヴィオラ／江島幹雄
シベリウス／組曲「カレリア」
モーツァルト／協奏交響曲変ホ長調
メンデルスゾーン／
　交響曲第３番イ短調「スコットランド」

S.62.6.7
第13回定期演奏会
指揮／佐渡　裕
モーツァルト／
　交響曲第35番二長調「ハフナー」
ブラームス／交響曲第１番ハ短調

S.63.6.5
第14回定期演奏会
指揮／古谷誠一
ヴァイオリン／景山誠治
モーツァルト／
　「ドン・ジョバンニ」序曲
チャイコフスキー／
　ヴァイオリン協奏曲ニ長調
　交響曲第４番ヘ短調

H.1.6.4
第15回定期演奏会
指揮／星出　豊
ヴェルディ／「ナブッコ」序曲
ヘンデル／水上の音楽（抜粋）
ブラームス／交響曲第４番ホ短調

H.2.6.3
第16回定期演奏会
指揮／田中一嘉
ピアノ／伊藤　恵
メンデルスゾーン／
　序曲「フィガルの洞窟」
ベートーヴェン／
　ピアノ協奏曲第５番変ホ長調「皇帝」
　交響曲第６番ヘ長調「田園」

H.3.6.2
第17回定期演奏会
指揮／田中良和
チェロ／岩崎　洸
ロッシーニ／
　「セヴィリアの理髪師」序曲
ドヴォルザーク／チェロ協奏曲ロ短調
チャイコフスキー／
　交響曲第６番ロ短調「悲愴」

H.4.5.31
第18回定期演奏会
指揮／小出雄聖
ギター／福田進一
ビゼー／組曲「カルメン」より
ロドリーゴ／アランフェス協奏曲
シベリウス／交響曲第２番ニ長調

H.5.6.6
第19回定期演奏会
指揮／増井信貴
ピアノ／伊藤　恵
チャイコフスキー／
　幻想序曲「ロメオとジュリエット」
ベートーヴェン／
　ピアノ協奏曲第４番ト長調
ブラームス／交響曲第３番ヘ長調

H.6.6.5
第20回定期演奏会
指揮／金　洪才
ホルン／松崎　裕
ブラームス／大学祝典序曲
R.シュトラウス／
　ホルン協奏曲第１番変ホ長調
ショスタコヴィッチ／
　交響曲第５番ニ短調

H.6.12.18
コンチェルトの夕べ
〔倉敷管弦楽団20周年記念〕
指揮／飯森範親
ヴァイオリン／イヴリー・ギトリス
チェロ／岩崎　洸
モーツァルト／「魔笛」序曲
ボッパー／ハンガリア狂詩曲
ブラームス／
　ヴァイオリンとチェロの為の二重協奏曲イ短調

H.7.6.4
第21回定期演奏会
指揮／金　洪才
ピアノ／花房晴美
ボロディン／
　「イーゴリ公」よりダッタン人のおどり
ラフマニノフ／
　ピアノ協奏曲第２番ハ短調
チャイコフスキー／
　交響曲第５番ホ短調

H.8.5.26
第22回定期演奏会
指揮／金　洪才
琵琶／陶　敬穎
バーバー／弦楽のためのアダージョ
呉祖強・王燕樵・刘德海／
　琵琶協奏曲「草原小姐妹」
ベルリオーズ／幻想交響曲ハ長調

H.9.5.25
第23回定期演奏会
指揮／小野田宏之
オーボエ／茂木大輔
モーツァルト／
　交響曲第39番変ホ長調
　オーボエ協奏曲ハ長調
ムソルグスキー・ラヴェル／
　組曲「展覧会の絵」

H.10.5.31
第24回定期演奏会
指揮／金　洪才
ヴァイオリン／天満敦子
ウェーバー／「オベロン」序曲
シベリウス／
　ヴァイオリン協奏曲ニ短調
ブルックナー／
　交響曲第４番変ホ長調「ロマンティック」

H.11.5.30
第25回定期演奏会
指揮／増井信貴
ピアノ／若林　顕
ブラームス／ピアノ協奏曲第２番変ロ長調
ラフマニノフ／交響曲第２番ホ短調

H.12.5.28
第26回定期演奏会
指揮／増井信貴
プロコフィエフ／交響曲第１番ニ長調「古典」
リスト／交響詩・前奏曲
ブラームス／交響曲第２番ニ長調

H.13.5.27
第27回定期演奏会
指揮／田中良和
ピアノ／有森　博
ドヴォルザーク／序曲「謝肉祭」
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第３番ニ短調
シベリウス／交響曲第１番ホ短調

H.14.5.26
第28回定期演奏会
指揮／牧村邦彦
ヴァイオリン／
　アナスタシア・チェボタリョーワ
ベルリオーズ／
　序曲「ローマの謝肉祭」
チャイコフスキー／
　ヴァイオリン協奏曲ニ長調
チャイコフスキー／
　交響曲第６番ロ短調「悲愴」

H.15.5.25
第29回定期演奏会
指揮／平井秀明
ヴァイオリン／久保陽子
ロッシーニ／「どろぼうかささぎ」序曲
ブラームス／ヴァイオリン協奏曲ニ長調
ドヴォルザーク／交響曲第7番ニ短調

H.16.5.29
第30回定期演奏会
指揮／田中一嘉
バーンスタイン／「キャンディード」序曲
レスピーギ／
　リュートのための古風な舞曲とアリア第２組曲
マーラー／交響曲第１番ニ長調「巨人」

H.17.5.29
第31回定期演奏会
指揮／田中一嘉
モーツァルト／
　交響曲第38番二長調「プラハ」
リヒャルト・シュトラウス／
　交響詩「ドン・ファン」
ブラームス／交響曲第４番ホ短調

H.18.5.28
第32回定期演奏会
指揮／増井信貴
ウェーバー／
　歌劇「魔弾の射手」序曲
メンデルスゾーン／
　交響曲第４番イ長調「イタリア」
リムスキー＝コルサコフ／
　交響組曲「シェエラザード」

H19.5.27
第33回定期演奏会
指揮／曽我大介
スメタナ／
　歌劇「売られた花嫁」序曲
モーツァルト／
　交響曲第41番ハ長調「ジュピター」
ストラヴィンスキー／
　組曲「火の鳥」（1945年版）

H20.1.27
松本和将with倉敷管弦楽団
指揮／菊池　東
ピアノ／松本和将
グリーグ／
　「ペールギュント」第1組曲
グリーグ／
　ピアノ協奏曲イ長調
ショパン／
　ピアノ協奏曲第1番ホ短調

H20.6.22
第34回定期演奏会
指揮／金　洪才
メンデルスゾーン／
　「真夏の夜の夢」より
プロコフィエフ／
　「ロメオとジュリエット」より

H21.3.16
第23回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池　東
ピアノ／山田英代
真島俊夫（編曲：佐藤正俊）／
　五つの沖縄民謡による組曲
ベートーヴェン／
　ピアノ協奏曲第1番ハ長調
ドヴォルザーク／
　交響曲第9番ホ短調「新世界より」

H21.11.15
第35回定期演奏会
指揮／堤　俊作
ハチャトリアン／組曲「仮面舞踏会」
チャイコフスキー／
　弦楽のためのセレナードハ長調
ドヴォルザーク／交響曲第8番ト長調

H22.3.22
第24回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池　東
津軽三味線／木乃下真市
伊福部昭／交響譚詩
木乃下真市／津軽三味線とオーケストラのための「海流ＫＡＩＲＹＵ」
真島俊夫／三つのジャポニスム
レスピーギ／交響詩「ローマの祭」

H22.6.27
第36回定期演奏会
指揮／角田鋼亮
ワーグナー／
　歌劇「さまよえるオランダ人」序曲
ラフマニノフ／
　ピアノ協奏曲第2番ハ短調
ブラームス／交響曲第1番ハ短調

H23.3.21
第25回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池　東
ソプラノ／渡邊　史
外山雄三／
　管弦楽のためのディベルティメント
渡辺俊幸／
　2002年NHK大河ドラマ「利家とまつ」より
大島ミチル／
　2009年NHK大河ドラマ「天地人」よりオープニングテーマ
佐藤直紀／
　2010年NHK大河ドラマ「龍馬伝」よりオープニングテーマ
　ジュピター
ホルスト／
　「惑星」より、火星、金星、水星、木星
ジョン・ウイリアムズ／
　ETより地上の冒険

H23.6.19
第37回定期演奏会
指揮／金　洪才
ヴェルディ／
　歌劇「シチリア島の夕べの祈り」序曲
ハチャトゥリアン／組曲「ガイーヌ」
チャイコフスキー／
　交響曲第4番　ヘ短調

H24.3.20
第26回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池　東
ソプラノ／渡邊　史
テノール／田中　誠
バリトン／蓮井　求
芥川也寸志／交響管弦楽のための音楽
チャイコフスキー／序曲「1812年」
プッチーニ／歌劇「蝶々夫人」抜粋

H24.6.17
第38回定期演奏会
指揮／角田　鋼亮
オーボエ／板谷　由起子
ウェーバー／歌劇「オベロン」序曲
モーツァルト／オーボエ協奏曲ハ長調
シェスタコーヴィチ／交響曲第5番

H25.3.20
第27回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池　東
小山　清茂／弦楽のためのアイヌの唄
伊福部　昭／シンフォニア・タプカーラ
　SF交響ファンタジー第1番
ジョン・ウィリアムズ／ジュラシック・パーク、オリンピックファンファーレとテーマ、スター・ウォーズ組曲

倉敷管弦楽団　今後の予定

2013年10月14日（月祝）
親子で楽しむクラシックコンサート
指揮／菊池　東
玉島文化センター
ドヴォルザーク／交響曲第８番「イギリス」他

2013年12月21日（土）
岡山県郷土文化財団
勝央町演奏会

2014年3月16日（日）
第28回倉敷音楽祭倉敷管弦楽団演奏会
倉敷市芸文館

2014年6月29日（日）
倉敷管弦楽団創立40周年記念
第40回定期演奏会
倉敷市民会館
マーラー／交響曲第5番　嬰ハ短調　他